

表 19 塩屋地区 年表

時代	年代	できごと
縄文時代		高山の山麓まで海が迫っており、平地は大津周辺に限られていた
縄文時代前期	約6,000年前	堂山遺跡で縄文時代の人々が生活をはじめ
縄文時代後期	約4,000年前	塩屋・築田遺跡出土の縄文土器の年代
弥生時代末	3世紀頃	堂山遺跡で土器製塩はじまる
古墳時代後期	6世紀後半～7世紀	大林古墳群で横穴式石室が築かれる
古代	天平勝宝5(753)年	大伴家の開発した赤穂郡坂越郷の墾田を秦大炬が預かり、塩堤の構築を試みて失敗（「播磨国赤穂郡坂越神戸両郷解」）
	天平勝宝8(756)年	赤穂郡坂越郷の「聖生山（塩山）」30余町が東大寺に施入される（「播磨国符案」）
	宝亀元(770)年	赤穂郡内に西大寺の塩木山（塩山）が存在していた（「西大寺資材流記帳」）
	承和9(842)年	塩屋生荘園の範囲が「東 赤穂川 西 大依松原 北 百姓口分并塩生山崎」と記載
	10～11世紀頃	岩屋寺が築かれる
	大治5(1130)年	東大寺の荘園「石塩生荘」50町9反172歩、塩山60町（「東大寺諸荘文書并絵図等目録」）
	仁平3(1153)年	このころ「石塩生荘」が「赤穂庄」と呼ばれ始める（「東大寺諸荘園文書目録」）
	この頃	堂山遺跡で揚浜系塩田（汲潮浜）による製塩が営まれていた
中世	嘉吉2(1442)年	塩屋阿弥陀堂が西有年の六道山遍照院より移る
近世	慶長～元和年間(1596～1624)	このころ古式入浜塩田の経営形態が完成する
	寛永17(1640)年	妙典寺、大津村より加里屋新町に移る
	正保元(1644)年	木生谷三宝荒神社、折方村の荒神社を勧進して創建
	慶安2(1649)年	戸島用水敷設
	慶安3(1650)年	戸島新田村開村
	万治3(1660)年	戸島新田村のうち五軒家・石ヶ崎できる
	延宝3(1675)年	荒神社（塩屋）の社再社頭一字を再興 戸島新田村のうち十五軒家・七軒家できる
	元禄10(1697)年	尾崎家が尾崎村から塩屋に移り、柴原姓に改姓
	宝永6(1709)年	塩屋村・戸島新田村、大津村、木生谷村明細帳
	宝永7(1710)年	新田日吉神社を森長直が再興
	享保5(1720)年	湯の内山の入会権をめぐる山論がおこる
	元文2(1737)年	新田光浄寺、万福寺より移される
	宝暦6(1756)年	木生谷専法寺、妙慶寺の支坊として開基
	宝暦9(1759)年	八田浜（115反余）の塩田造成
	明和2(1765)年	南浜（83反余）の塩田造成
	安永9(1780)年	三樋浜（56反余）の塩田造成
	寛政元(1789)年	沖手浜（60反余）・江戸浜（50反余）の塩田造成・再起
	寛政10(1798)年	大土手1～5番（70反余）の塩田造成
	享和元(1801)年	塩屋口惣門橋・橋下の上水道木樋を改修
	文化8(1811)年	東沖手（13軒前）・小内方（4軒前）の塩田造成
	文化9(1812)年	赤穂塩田、休浜同盟に参加
	文政5(1822)年	前川浜（80反余）の塩田造成
	文政11(1828)年	大土手（20反余）の塩田造成
	天保年間(1830～1840)	大津出口地区に底堰用水路を敷設
	嘉永5(1852)年	塩屋村で出火、128軒焼失する
	万延元(1860)年	上水道、農神道筋より塩屋村まで大改修する
	文久2(1862)年	荒神社（塩屋）の参道が柴原家より寄贈される 『柴原家文書』に屋台行事の初見
近代	慶応3(1867)年	東沖手（2軒前）の塩田造成
	明治22(1889)年	市制・町村制により塩屋以西をすべて含めた塩屋村の成立
	明治37(1904)年	塩専売法公布、翌年施行
	明治39(1906)年	柴原家が破産する
	大正元(1912)年	塩屋に赤穂実科女学校が開校（1923年に中村に移転）
	大正2(1913)年	赤穂西浜塩業組合が発足
	昭和12(1937)年	赤穂・塩屋・尾崎・新浜が合併して大赤穂町が誕生
	昭和123(1948)年	西浜塩業合同煎熬工場が完成
現代	昭和24(1949)年	日本専売公社が発足
	昭和26(1951)年	赤穂町・坂越町・高雄村合併し、赤穂市が施行
	昭和32(1957)年	流下式塩田への転換工事が完了
	昭和35(1960)年	西浜塩業組合、専売公社より廃業を勧告されるも赤穂海水工業株式会社を設立 塩屋山開拓開墾開始
	昭和39(1964)年	木生谷橋の改修
	昭和40(1965)年	西浜塩田跡地の工業用地への転換
	昭和44(1969)年	製塩法が流下式からイオン法に全面転換
	昭和47(1972)年	赤穂海水化学工業(株)、イオン法製塩の本格操業開始 山陽新幹線、新大阪ー岡山間開業
	昭和51(1976)年	グリーンベルト完成、大津川の全面改修
	昭和54(1979)年	塩屋新町、加里屋地区に編入
	昭和57(1982)年	山陽自動車道赤穂インターチェンジ開通、塩屋川改修完成
	平成9年(1997)年	関西福祉大学開学
	平成11年(1999)年	塩屋土地区画整理事業完成